

日本高専学会 2024 年度 第 3 回理事会 議事録

日 時 2024 年 12 月 8 日（日） 9 時 00 分～ 12 時 15 分

場 所 オンライン会議

出席者：会長 山下哲（木更津高専）

理事 江原史朗（宇部高専）、北野健一（大阪公大高専）、鈴木昌一（鈴鹿高専）、土井智晴（大阪公大高専）、松本高志（阿南高専）

欠席者：宇野宏司（神戸高専）、梶間由幸（米子高専）、出口智昭（有明高専）、船島洋紀（近大高専）、吉本弥生（岡山県立大学）

1. 協賛後援依頼について

高専シンポジウム協議会から第 30 回高専シンポジウムへの協賛の依頼があり、承諾した。

2. 学会誌編集委員会

学会誌 30 巻第 2、4 号の特集テーマなどについて検討した。

3. 論文審査委員会

審査状況について報告があった。

4. 表彰選考委員会

研究奨励賞について進捗業況の報告があった。11 月に各高専あてに案内を郵送済みで締め切りは 1 月 10 日（金）である。活動奨励賞の募集について、2 月下旬に学会ホームページおよび情報マガジンで募集開始することを会員に知らせ、学会誌第 2 号に同内容を掲載する予定である。活動奨励賞の応募数を増やすため、国立高専の機構賞の受賞状況など情報収集し、応募を勧めてみてはどうかと意見があった。

5. 企画委員会

研究助成の募集（1 月 8 日締め切り）について確認した。2026 年度の年会講演会を宇部高専で実施することを確認した。また 2027 年度以降の開催地について意見交換を行った。

2025 年度総会、シンポジウムについて、6 月 7 日（土）に実施することを決めた。

6. 財務委員会

年度末決算に向けて各種書類等の提出の依頼があった。学会誌広告や図書館等への請求のタイミングについて確認した。

7. 役員選考委員会

役員選挙の実施スケジュールについて確認した。選挙管理委員を有明高専から出してもらえないか、出口先生に検討を依頼することとした。

8. 年会実行委員会

第 30 回年会の決済報告があった。第 31 回（大阪）年会講演会の計画、準備状況などについて説明があり、意見交換を行った。9 月 3（水）～5 日（金）本大会、2 日に理事会を実施する。年会のテーマは生成 AI に関するものとするのが了承された。基調講演を一般公開するなど、市民を呼ぶイベントの実施を検討していくこととした。

9. その他

次回理事会を 2 月 22 日（土）に実施することを決めた。